

# 平成31年度 事業計画書

## 1 施設運営の方向性

### (1) 施設の管理運営を行う上での基本方針

- ①市民稼働による年間307日間のギャラリー管理、設備運営
- ②来訪者、八尾市民に開かれた観光案内所の管理、設備運営

### (2) 施設の有効利用と活性化のための施策

- ①ギャラリー催事の広報でエントリー団体を増やす
- ②情報発信基地としての観光案内所の役割を明確化する
  - ・各種団体の催事広報（ポスター・リーフレット配架）
  - ・会員の各種宣伝物を広報（チラシ・割引クーポン配架）

・平成31年度来館者目標=18,000人 月平均 1,500人

2014年（平成26年）	4月～3月総合計	13,799人	月平均	1,149人
2015年（平成27年）	4月～3月総合計	14,341人	月平均	1,195人
2016年（平成28年）	4月～3月総合計	12,090人	月平均	1,007人
2017年（平成29年）	4月～3月総合計	11,635人	月平均	969人
2018年（平成30年）	4月～3月総合計	16,988人	月平均	1,416人

- ③ホームページまたはフェイスブックを活用した広報活動で話題喚起する
  - ・リアルタイムなSNS発信
  - ・旬な話題を新着情報でアップ

・平成31年度ホームページ目標アクセス数=180,000人 月平均15,000人

2014年（平成26年）	4月～3月総合計	51,625人	月平均	4,302人
2015年（平成27年）	4月～3月総合計	83,546人	月平均	6,962人
2016年（平成28年）	4月～3月総合計	112,530人	月平均	9,377人
2017年（平成29年）	4月～3月総合計	155,858人	月平均	12,988人
2018年（平成30年）	4月～3月総合計	165,947人	月平均	13,829人

・平成 31 年度フェイスブック目標アクセス数=432,000 人 月平均 36,000 人

2014 年（平成 26 年）	4 月～3 月総合計	247,227 人	月平均	20,602 人
2015 年（平成 27 年）	4 月～3 月総合計	383,046 人	月平均	31,920 人
2016 年（平成 28 年）	4 月～3 月総合計	532,297 人	月平均	44,358 人
2017 年（平成 29 年）	4 月～3 月総合計	420,540 人	月平均	35,045 人
2018 年（平成 30 年）	4 月～3 月総合計	426,447 人	月平均	35,537 人

(3) 施設の利用者増に向けた基本方針

- ①鉄道各社に協力を得て案内表示を拡大
- ②観光雑誌、観光マップでの露出を増やす
- ③観光アプリを使った SNS 発信を強化する

2 観光に関する事業内容

(1) 八尾探事業の実施

- ①プログラム提供目標数を設定する

・平成 31 年度目標=10 プログラム

- ②コラボ編「火曜まち歩き」を実施する

・八尾市ボランティアガイドの会とコラボ=7 月実施

・ミキハウスとのコラボ=8 月実施

・八尾プリズムホールとコラボ=10 月実施

- ③事業者とコラボした、新規観光ルートの作成をおこなう

・高安山観光ルートの作成 : モンテローザとのコラボ

・由義寺跡観光ルートの作成 : 八尾グランドホテルとコラボ

・八尾空港観光ルートの作成 : 朝日航空とのコラボ

- ④八尾探マップの作成

- ・既存マップの修正及び観光ルートを複合した新たなマップの作成
- ・来訪者の目的別にルートを組み合わせたマップの作成
- ・まち歩き史跡散策マップ、サイクリングマップ等を作成

⑤来訪者により八尾の魅力を感じてもらえる体験型ツアーの実施

- ・河内木綿藍染保存会のワークショップ
- ・上空から八尾をみる朝日航空の遊覧飛行ツアー
- ・高安山：ニッポンバラタナゴ高安研究会の活動に参加
- ・八尾バルツアー：参加店と連携して何店制覇出来るか競う
- ・春は若ごぼう、夏はえだ豆の掘り取りツアー

(2) 八尾市観光協会 季刊誌『ヤオマニア』発行事業

① 発刊時期と部数

- ・夏号：7月初 12,000部
- ・秋号：9月末 12,000部
- ・冬号：12月初 12,000部
- ・春号：3月末 12,000部

②特徴

- ・ガイドブック機能：特集ページ
- ・クーポン掲載：会員特典
- ・産経新聞記事と連動

② その他

- ・JR八尾駅 設置数拡大 → 大量消費の為

(3) 観光ガイドマップ等の作成

- ・既存ガイドマップ=7マップ → 継続使用
- ・新規ガイドマップ=1マップ → サイクリングコースマップ
- ・新規桜マップ=1マップ → 長瀬川編

(4) 大阪観光局 ガイドマップ設置

- ・外国語表示：4マップ(英語・中国(2種類)・韓国)
- ・日本語表示：1マップ

(5) やおもの展企画運営(第42回八尾河内音頭まつり)

- ・八尾の地域資源を魅力的に紹介し、戦略的に八尾の特産品をPRする

(6) マスメディアによる情報発信

- ・やおコミュニティ放送(株)との情報発信機能強化策検討
- ・(株)ジェイコムウエストかわち局への露出拡大依頼の継続的实施
- ・産経新聞大阪本社への露出拡大依頼
- ・じゃらんへの露出拡大依頼
- ・エコー東大阪への露出拡大依頼

(7) 八尾市観光ボランティアガイドの会との連携強化

- ・観光ボランティアガイド養成講座を支援
- ・八尾の魅力セミナー協働開催

### 3 受託事業の実施

(1) がんばれ八尾応援寄附金 記念品調達・送付等関係業務委託

・手数料目標： 4,500,000 円

2016年(平成28年)	393件	手数料	909,501円
2017年(平成29年)	1,900件	手数料	5,759,747円
2018年(平成30年)	2,501件	手数料	4,145,882円

(2) 八尾市文化財課 書籍販売(書籍売上の10%が収入)

・収入目標： 20,000 円

2016年(平成28年)	4,012円
2017年(平成29年)	4,476円
2018年(平成30年)	12,587円

～取り扱い書籍～

物語 八尾の歴史

新版 八尾市史 近世史料編1

新版 八尾市史 考古編1

八尾の文化財Ⅶ 八尾市文化財保護条例20周年記念 やおの文化財～いにしへの  
煌めき～

八尾市文化財課紀要14～16 高安千塚シンポジウム記録集

八尾市文化財課紀要17 20周年記録集

国指定史跡 心合寺山古墳

八尾市埋蔵文化財分布図

八尾市文化財調査報告82 由義寺跡 遺構確認調査報告書

#### 4 八尾の魅力発信の実施

- (1) やおのおハコ 開発販売
  - ・販売開始月：7月 目標
  - ・初年度売上目標：3,000円×16個 =48,000円
- (2) 八尾市観光協会 オリジナル年賀はがき販売
  - ・販売開始月：11月
  - ・販売総数：20,000枚

#### 5 観光関係団体との連携及び観光行政への協力

- (1) 大阪観光局及び近隣市観光協会の成功例を手本とする
  - ・訪日外国人受入体制の構築
- (2) JR八尾駅、近鉄八尾駅、Osaka Metro八尾南駅への調査協力
  - ・観光客（訪日外国人含む）動向調査及びヒアリング実施
- (3) 観光業促進による八尾市産業の繁栄
  - ・大規模商業施設の協力を得た観光産業の推進
- (4) 国内交流都市と連携したプロモーション活動
  - ・大分県 宇佐市 宇佐夏越祭に八尾市ブース応援 8月
  - ・岡山県 和気町 和文字焼祭に八尾市ブース応援 8月

#### 6 会員拡大

- (1) がんばれ八尾応援寄附金 記念品提供事業者登録の拡大

・会員目標 法人会員105 個人会員65 賛助75 合計 245

(2) 会員数推移

	法人会員	個人会員	賛助会員	合計会員数
平成 26 年 6 月 25 日 現在	43	17	15	75
平成 27 年 3 月 25 日 現在	60	45	42	147
平成 28 年 1 月 31 日 現在	60	46	44	150
平成 28 年 3 月 31 日 現在	54	34	32	120
平成 28 年 6 月 30 日 現在	58	36	55	149
平成 29 年 1 月 18 日 現在	82	46	55	183
平成 29 年 6 月 21 日 現在	88	53	72	213
平成 29 年 8 月 31 日 現在	88	52	66	206
平成 29 年 11 月 30 日 現在	92	62	66	220
平成 30 年 2 月 28 日 現在	95	66	66	227
平成 30 年 5 月 31 日 現在	92	59	65	216
平成 31 年 3 月 31 日 現在	101	61	75	237

7 みせるばやお こども来館者へのファーストタッチイベント

・イベント開催目標：年3回（内容は現在検討中）

- (1) 八尾の歴史遺産・文化財の紹介パネル展示
- (2) こども向け「まち歩き」、「こどもボランティア育成講座」の動員
- (3) 「こども観光大使」認定キャンペーン展開